



6.15 sat

はじまりの交流会を 開催しました！



令和6年度助成事業採択団体の活動紹介では、大勢の参加者が大きな円になって座り、顔を見ながら熱い想いの数々を共有しました

2024年6月15日(土)長野県伊那文化会館小ホールにて、「信州アーツカウンシル2024パレード～ともにつくるムーブメント」の「はじまりの交流会」が開催されました。信州アーツカウンシルが主催事業や助成事業で関わっている、トビチ美術館(辰野町)、奏の森(中川村)、ザワメキサポートセンター(長野市)などの展示が会場を彩りました。また午前は親子向けの

プログラムとして、おやこのカラダ(松本市)といいだ人形劇センターによるワークショップを開催。午後は、ネイチャーピアノ(伊那市)とNAGANO ORGANIC AIRがコラボレーションしたミニコンサートで幕を開け、令和6年度事業の紹介、助成採択団体の活動紹介と熱気あふれる交流会となりました。



▲ はじまりの交流会動画はこちら

// VOICES //

登壇者・参加者の声



当日は、県内外からのべ200名の方にご来場いただきました。交流会では、皆さんそれぞれの活動を紹介いただきながら、その背景にある暮らしや考え方について言葉を交わしました。ここではそんな言葉たちに注目してまとめてみました。県内で魅力的な活動を行っている皆さんにぜひご注目ください！

野辺山高原で知られる南牧村から参加。コロナ禍を経て、顔を合わせて話すことの大切さを感じ、同じ映画を観る時間を共有したら空気が和らいで知らない人とも話さずかけになると思い自主上映会を始めました。アートを軸に活動をしている方が集まるこの場でアドバイスやアイデアなど共有できたらなと思っています。
助成採択団体 ぐるぐるシネマ



シンビズム1(2018)の時、茅野市美術館の学芸員の皆さんと作家さんが、木曾町御料館に素晴らしい芸術空間を作り上げてくれました。峠を越えて木曾へ大勢の皆さんがやってきてくれたことが深く心に刻まれています。今年は「Re-SHINBISM 2」で茅野市に集結。楽しみにしています。
シンビズム 木曾町教育委員会 伊藤幸穂さん



約30年前に地域の人たちによって作られた民間の館を運営するNPOです。“平和と手仕事”というビジョンを館の名称の冠につけています。地域で生きた民芸を30年間守ってきた先輩方からバトンタッチして21世紀にこの素晴らしい遺産を次の世代へ育て引き継ぐことが私たちの責任であり使命です。
助成採択団体 多津衛民芸館

メンバーは10代から80代まで30数名の松本市民。県外から松本に住むようになった人、信州大学の学生さんもたくさんいます。地域映画の制作を通して、地元の人でも地元でない人も松本を愛して振り下げてくれる。そういう感動に包まれて活動しています。10/26・27には最新作「まつもと日和2」を公開。
助成採択団体 まつもとフィルム commons



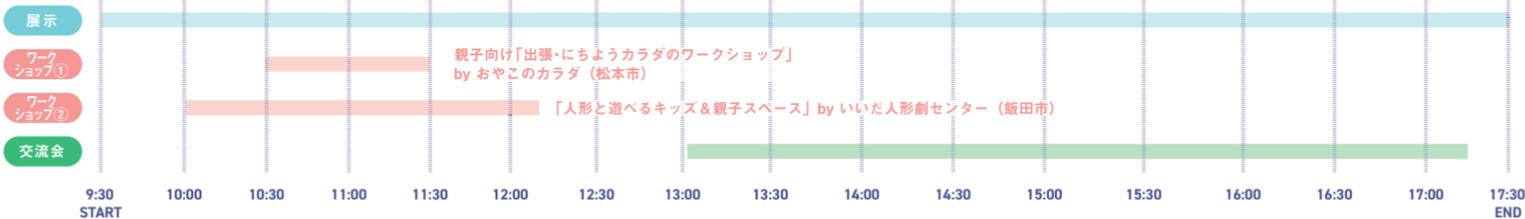
普段ひとりで人形劇を上演してきた、3年前から助成を活用し後進の育成に取り組んでいます。ついに今年は若手2名だけで上演ができるようになりました。サポートCさんやろう学校などに呼んでいただいています。まだ枠があるのでぜひお声がけください。
助成採択団体 人形芝居燕組



パレードプレス Vol.1

// TIME LINE //

2024.6.15 sat
はじまりの
交流会
@伊那文化会館
タイムライン



6.15 sat はじまりの交流会 全貌公開!

パレード第1弾となったはじまりの交流会では、今年度の信州アーツカウンシルが行う活動に関わってくださる方々の交流会でした。展示や子ども向けの2つのワークショップ、ピアノミニコンサートや信州アーツカウンシル主催・関連事業の発表に助成採択団体のみなさんの自己紹介タイムなど8時間にわたるはじまりの交流会の全貌をご覧ください!

photo by Marehito Antoku

展示 ザワメキ・キャラバン in 伊那文化会館 by ザワメキサポートセンター

これまでのザワメキアート展の振り返りとザワメキキャラバンの作品展示、ザワメキアート展2024として伊那文化会館や北アルプス国際芸術祭期間中の大町市で開催予定の「nature in out」を紹介していただきました。



過去のザワメキアート展ポスターを展示

展示 トビチ美術館 by ○と編集社(辰野町)

空き家から出る古材等を使いアーティストが制作・展示するトビチ美術館では、これまでの活動を振り返る写真展と古材が共存する空間を演出。上から吊り下げた障子や棚板、窓枠、桶などなど。かつて家の中にあつたものが役割を変えて伊那文化会館に立ち上がりました!



様々な古材をつかったインсталレーション



吊り下げられた障子枠に写真を展示

展示 奏の森(中川村)

荒廃した森の再生とともにみんなでビルドしたハニカムハウスの模型を中心に、建設中の写真や動画、使用した道具や、植生がわかる伐採された木々の枝、パンフレットなどなど、これまでの歩みや想いをぎゅーっと詰め込みました。



ハニカムハウスの模型や写真がもりだくさん



模型では人形が建設中

展示 NAGANO ORGANIC AIR

NAGANO ORGANIC AIR (NOA) とは何か、そしてこれまでのNOAのプログラムを紹介するパネルに加え、NOA大鹿の写真や、再利用した古い建具にたくさん貼り付けました。



建具と写真の雰囲気を楽しんでいました

交流会 オープニングミニコンサート by ネイチャーピアノ(伊那市) x NAGANO ORGANIC AIR 大鹿村

平澤真希さんによるオープニングミニコンサートでは、ネイチャーピアノの映像や写真家秦雅則さんの写真などを投影しつつ計4曲を演奏。耳と目の双方から自然を感じる、まさにネイチャーピアノを体感するようなコンサートでした!



秦雅則さんの写真とのコラボレーション

交流会 「ザワメキアート展 2024」事業紹介

ザワメキサポートセンターの活動や、ザワメキアート展2024「nature in out」についてご紹介いただきました。今年のザワメキアート展は伊那市と大町市で開催!自然とザワメキアートがどのように共鳴するのか楽しみです。



北アルプス国際芸術祭との関連企画も開催

交流会 信州アーツカウンシル令和6年度事業紹介

活動開始から3年目になる信州アーツカウンシル。今までの活動や信州アーツカウンシル2024パレードをはじめとした今年度の事業について紹介しました。



アニュアルレポート&ガイドブックお披露目

交流会 「Re-SHINBISM2 そして未来へ」展記者発表

作家6名とシンビズムワーキンググループのメンバー11名が登場。これまでのシンビズムの取組や「Re-SHINBISM2 そして未来へ」展の紹介のほか、作家の皆さんの本展開催に向けた抱負も語っていただきました。



シンビズム2の作家たちが6年を経て再集結

交流会 令和6年度助成事業採択団体の紹介

24団体にご出席いただいた、助成事業採択団体による活動紹介。活動に対する想いや団体同士のつながり、今後の連携の可能性も知ることができ、皆さんの活動の広がりを感じました。



皆さんの想いを直に感じる大切な時間でした

ワークショップ① 親子向け「出張・にちようカラダのワークショップ」 by およこのカラダ(松本市)

松本市で子ども向けにからだ遊びワークショップを行っているおよこのカラダが伊那まで出張!親子10組が集まって体を思いっきり動かしたり簡単な工作をしたりしながら楽しい時間を過ごしました!



親子10組が全身をつかってからだ遊び!



腕につける飾りを作って大きくジャンプ!

ワークショップ② 「人形と遊べるキッズ&親子スペース」 by いいだ人形劇センター(飯田市)

人形劇を通して様々な人が交流できる居場所「ほっこり」が飯田から伊那に出張!小さなフェルトの人形を作ったり、様々な人形に触れてみたり、即興の人形劇を上映したりして楽しみました。



人形作りも大人子ども問わず大盛況でした



展示 CULTURE.NAGANO 他、信州アーツカウンシルにかかわる取組を紹介

シンビズム、信州Arts-Climate Camp、CULTURE.NAGANO など、信州アーツカウンシルが手がける事業についてパネル展示で紹介しました。



図録やチラシで過去を振り返る



CULTURE.NAGANO をご紹介

信州アーツカウンシル



Shinshu Arts Council 2024 "Parade"

2024.6.15 ▶▶▶ 2025.2.11

6.15 はじまりの交流会@伊那文化会館

8.4-23 アーティストと文化施設のこれから@茅野市民館ほか

11.2-3 ケアのクリエイティビティ@上田市サントミュージゼほか

11月 伝統文化と豊かな暮らしをつなぐ@南信州エリア

2.11 文化芸術と共創~ともにつくるムーブメント@長野エリア

特設サイトはこちらから▶



主催:信州アーツカウンシル(一般財団法人長野県文化振興事業団)、長野県
共催:長野県伊那文化会館、ザワメキサポートセンター



令和6年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

